



館報 まつかわ

松川町公民館報
第690号
令和3年5月15日

町の川 ③① およりの森のせせらぎ

生東地区公民館

納涼夏祭り

- 開催日** 8月15日(日)
- 時間** 午後5時30分～
- 場所** 梅松苑

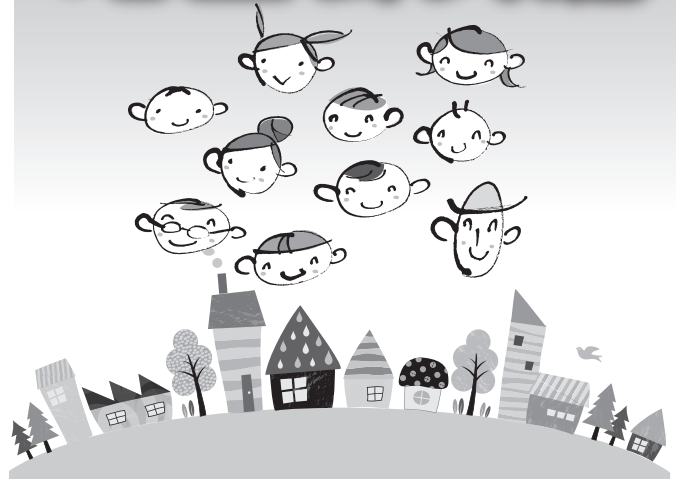


夏の夜を楽しいひと時に。



～地域をつなぐ～

地区公民館



上片桐地区公民館

御射山神社御柱祭り、歴史研究会

- 開催日** 未定
- 時間** 未定
- 場所** 上片桐改善センター



来年で第51回を迎える御柱祭りの歴史を、皆で探ってみよう。



上片桐花いっぱい運動

- 開催日** 5月9日(日)
- 時間** 午前8時～
- 場所** 上片桐地区 植栽場所各所



コロナに負けないぞ!。元気で
素敵な上片桐地区を。
今年も綺麗な、
花をたくさん咲かせ
ましょう。



東日本大震災から10年、 被災者救護方法を学ぼう

- 開催日** 未定
- 時間** 未定
- 場所** 上片桐改善センター

いつ来るか解らない、災害。
怪我の処置、被災者救護を
学んでみよう。



上片桐駅101周年 伊那大島駅100周年記念、研究会発足

- 開催日** 未定
- 時間** 未定
- 場所** 上片桐改善センター

上片桐駅101周年。
伊那大島駅100周年。
今まで知らない、駅の歴史
を紹介します。



上大島地区公民館

「みんな、バイクに乗ってみたい？」 (子どものミニバイク体験会)

開催日 7月31日(土)
時間 午前10時～(予定)
場所 東小 校庭(予定)



先着30人程度(予定)
体育館にて、ボルダリング&スラックライン(予定)

インストラクターの指導のもと、子どもたちにミニバイクに乗ってもらいます!興味のある方は、改めて募集をしますのでお申込みください。台数に限りがありますので、先着順にて締め切らせていただきます。ご了承ください。お待ちしております!



名子地区公民館

夏祭り盆踊り大会

開催日 8月15日(日)
時間 午後6時～
場所 松川中学校グラウンド



皆様のご参加お待ちしております。是非お越し下さい。

区民演芸会

開催日 11月14日(日)
時間 午前9時～
場所 町民体育館



ご家族ご近所お誘い合わせの上たくさんの皆様のお越しをお待ちしております。演目ご参加も募集中です。



上新井地区公民館

ファミリーデイキャンプ

開催日 8月1日(日)
時間 午前9時～午後2時45分頃(予定)
場所 青年の家キャンプ場・およりの森

魚をさばく体験や、火を起こすことの大変さを楽しんで、日頃ではできない体験を大人と子どもで協力して楽しく学んでいただけます。



区民展示発表会・区民演芸会

開催日 展示発表会 9月19日(日)～21日(火)
演芸会 9月20日(月)
時間 詳細は後日決定
場所 上新井地区公民館



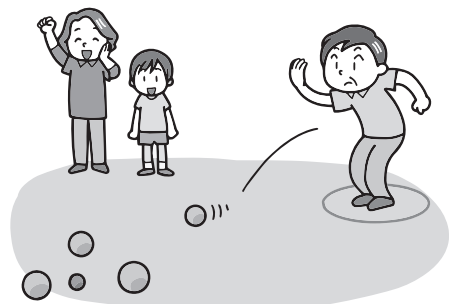
公民館所属クラブや一般区民の皆様の短歌や書、手芸作品等、力作の数々が展示されます。今年度は保育園児の皆さんが描いた絵の展示も予定しています。敬老の日で開催する区民演芸会は、多種多様な演目で毎年大変盛り上がります。

福与地区公民館

自治会対抗ペタンク大会

開催日 9月5日(日)
時間 午後1時～午後5時
場所 福与体育館

子どもからお年寄りまでみんなで楽しめるスポーツです。ご参加下さい!!



令和3年度 公民館関係の組織構成

教育委員会

Table listing members of the Education Committee, including names, positions, and affiliations.

スポーツ推進委員会

Table listing members of the Sports Promotion Committee, including names and positions.

編集部

Table listing members of the Editorial Department, including names and positions.

生涯学習課長兼男女共同参画係長

Table listing members of the Lifelong Learning Section, including names and positions.

生涯学習課文教施設係長

Table listing members of the Lifelong Learning Section, including names and positions.

令和3年度 松川町公民館 関係者名簿

地区協議会役員

Table listing members of regional associations, including names and positions.

地区公民館役員

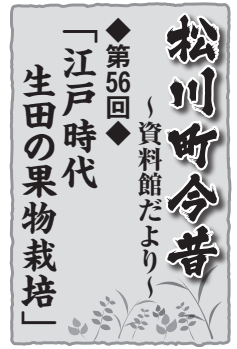
Table listing members of regional public libraries, including names and positions.

教育委員会事務局 (生涯学習課関連) 教育長兼図書館長兼資料館長 小平 順一

(ハーフマラソン担当) 篠田 俊幸 (ホストタウン担当) 白井 瑞穂

公民館主事 大澤 達也 社会教育指導員 松本 直央 社会教育事務補助員 名子原体育館管理 福与体育館管理 旧東小学校管理 生東森の会

生涯学習課長兼男女共同参画係長 下井 昭二 生涯学習課文教施設係長 矢沢 秀子



松川町の果樹栽培という
と、大島・元大島・上片桐を
中心として行われています
ね。大正時代の3人の先駆者
のことや、昭和初期からの経
済更生運動による開墾や果樹
栽培の広がりが今日につな
がっていることは、多くの皆
さんが伝え聞いていることと
思います。

ところで生田地区について
は江戸時代の文書の中に、リ
ンゴ・モモを栽培していたこ
とが書かれています。中山の
池上家の文書の中に書かれて
いますが、現在の果樹園のよ
うに栽培していたのではなさ
そうです。家の近くに何本か
植えられていたのではないか
と思います。りんごといっ
ても現在のような品種ではな
く、小さな「和りんご」と言わ
れる種類の品種のようです。
モモは「長峰桃」という名
前が残っています。長峰・中
山・塩倉において生産されて
いたようです。
池上家の文書は、最初のと

ころを読むといくつかわかる
ことがあります。生田につい
て、地元の人たちは、「私共
村々の儀、極山中で悪地の場
所に御座候」と書いていま
す。また「御田地の内へも先
年より林檎・桃等果物の樹植
え置き、毎年近郷の何方とな
く持出し売り、御年貢上納手
当且つ又夫食代等に致し来り
候」と書いています。土地は
それぞれ山間地にあり、なか
なか生産も上がらない土地で
あることがわかります。年貢
を納めるために土地の一部に
リンゴ・モモなどを植え、そこ
から取れたものを売り出して
いたことがわかります。

生田の里方にあった福与村
や近隣の村々などへ買って
らっていたのではないでしょ
うか。
池上家の文書は、リンゴを
飯田町へ売りに行つて、いろ
いろな問題に会い、当時生田
の村々を幕府から預かつて納
めていた旗本知久氏の阿島役
所に天保9年8月(1838)
訴え出した文書です。「中山分
佐平・休作・庄兵衛林檎売り
にまかり出て、堀大和守様御
城下飯田堀端にて少々売り申
し候」と3人で飯田まで出か
け、リンゴを売っていると、

「松尾町桑吉・田町茂三郎と
申す者兩人にて、佐平・休作
兩人の林檎商い相成らずと申
し聞かせ、一粒も売り候儀相
成らずと申し、差し止め候」と
いうことになりました。3
人は飯田町の関係者の所へ出
かけ色々話しましたが、飯田
町商人たちは仲間で話し合っ
て売ることを差し止めること
になったなどと話してしまし
た。3人は売ることができな
くなつて、リンゴもいたんで
しまいました。仕方なく村へ
帰りました。すると長峰柄山
分・峠分・塩倉などから見舞
いに来てくれました。地域の
人々は、自由に販売できない
と生活が困つてしまうので、
話し合いで売ることができ
るように、旗本知久氏から飯田
町商人へ訴えてほしいと依頼
しました。結局阿島で飯田町
役人と福与村山分の役人たち
の話し合いが行われ、商いが
できるようにになりました。生
活を支えていく商いができる
ようになり、生活の維持に役
立つようになりました。

その後生田地区の果物作り
は、明治以降どうなったので
しょうか。
松川町資料館
伊坪 達郎

子と親のかかわり講座

子どものこころに耳を傾ける

講師：茅野理恵 (信州大学教育学系准教授)

日時 令和3年6月27日(日)

受付 / 13:00~

開演 / 13:30~

場所：松川中央公民館
えみりあホール

定員：120名

参加費：無料

申込み先：松川中央公民館 ☎36-2622



子どもを理解する上でしっ
かり話を聞くことは大切です。
上手に子どもの心を受容する
ために必要な視点にどんなも
のがあるか、家庭や学校での
具体的な場面を取り上げなが
ら講演いただけます。

第16回 長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会

4月24日(土)

松本平広域公園陸上競技場発着

松川町 25分45秒

町の部 第12位 総合 第35位

出場選手

第1区

1.60km 西尾実羽(中央小5年)

第2区

1.50km 古沢瑛翼(中央小5年)

第3区

1.50km 兼子瑠菜(中央小5年)

第4区

1.50km 宮澤佑茉(中央小5年)



第30回 長野県市町村対抗駅伝競走大会

4月24日(土)

松本平広域公園陸上競技場発着

松川町 2時間38分06秒

町の部 第4位 総合 第23位

出場選手

- 第1区 2.030km 福島羽七
- 第2区 3.025km 福島圭亮
- 第3区 5.720km 北村隆之介
- 第4区 6.205km 米山祐貴
- 第5区 6.120km 磯貝巧巨
- 第6区 3.125km 佐藤綾花
- 第7区 2.595km 佐々木康多
- 第8区 7.980km 松山克敏
- 第9区 6.985km 西永佳人



情報

まつかわ寄席

三遊亭ときん 独演会!

好評につき今回で3回目となる独演会を開催します
素晴らしい話芸をご堪能ください

期日 7月11日(日)

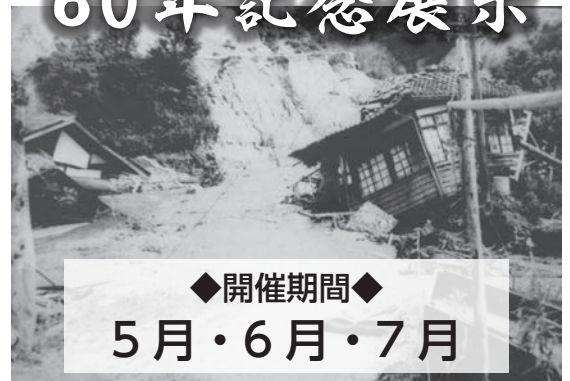
午後1時開場 1時半開演

会場 松川町中央公民館
えみりあホール

6月1日より申し込みを開始します

資料館特別展示のお知らせ

三六災害から 60年記念展示



◆開催期間◆

5月・6月・7月

60年の節目の年にあたり
自然災害の惨事を風化させない思いから
展示を開催しております



松川町の自然で社会を笑顔に

岩澤 岳人さん



大島保育園で保育士をされている岩澤岳人さん。出身は愛知県名古屋市長。市内の保育園で保育士を7年間された後「やま保育」に興味があり、

様々な地域を探す中で自身の子育ても自然の中でとの思いもあって、条件が一致した松川町で3年前から保育に携わるように。
元々「社会を笑顔に」との思いから始めた保育士の仕事。自然の中で育つことは子どもにとっても良いことで、自然の中では、子ども達も自ら考え、お互いのことを考えながら成長できるこの上

ない環境。現在の大島保育園では地域とのつながりも園児にはプラスになっていて、園の周りの方のご厚意でりんご狩りや田んぼで泥んこ遊び等自然な形で地域の方と一体となつて保育ができていくとのこと。
毎日当たり前のように目にしている地元の方々の地域との触れ合いがとても素晴らしい環境で誇るべき財産ということ、岩澤さんのお話で感じる事が出来ました。

すぽっと

中央公民館

本館三部合同部員会が開催されました

4月6日に中央公民館にて、令和3年度本館三部合同部員会が開催されました。

昨年度は残念ながら本会が開催出来なかつたため、三部の部員が一堂に会するのは令和元年度の公民館研究集会以来です。

今年度最初の部員会には、社会部・体育部・編集部の三部から、正副部長をはじめ多くの部員が出席し、委嘱状の交付を受けました。
中央公民館の山崎隆館長から、今年度の公民館活動がス



委嘱状を受取る部員達

タートするにあたり、『公民館活動を展開していくに際し、今年度もコロナ禍で難しい局面も多くみられると思う。その中で各部が協力し、

例年行われる事業でも+αを盛り込み、新しい事業を展開して欲しい。公民館活動の更なる発展の為に、本館三部には是非頑張つて欲しい」と、我々三部への希望がよせられました。

今年度、本館三部は32名の部員により、事業が展開されます。昨年に引き続き、コロナ禍で先行きが見えない状況ではありますが、日々模索しながら、活気あふれる事業を展開して行く所存です。

(編集部 関島)



松川中央小学校

季節の俳句

花筏 川を流れる

春の色
久保田優愛

母ねだり 桜の写真

車待ち
根石 南央

ツバメの巣
我が家の庭に

春が来た
大東 光明

さくら散る

春の予定も

すべて散る
細田琉之介

チューリップ

虹のように

並んでる
古沢 瑛翼

俳句

矢沢さち子 (東浦)

新樹光

蜜蜂の受粉日和の りんど園

投函の足どり軽く 新樹光

春の空 投げれば戻るブローメラシ

友見舞うことままならず 花菖蒲

猫見上ぐ 燕の子らのこぼれそう



声 これからどうするの？

今年3月末をもって松川町教育長を退任された高坂敏昭
さんに今の思いをつづっていただきました。



葬儀場で落語を披露 演目は「死神」

教育長を辞する気持ちも固めて思い出したのが10年前の東日本大震災。混乱と悲しみの中で卒業生を送り出したのが、私の退職の年でした。「校長先生、退職されたらどうされるんですか」、生徒にそう尋ねられ、「落語家になるよ。そうだ、高座名付けてくれないう？」。「この学校に困んで『笑緑亭』はどうですか」。それから第二の人生が始まりました。高座名の「団泥」はダンディと読みます。決して自分で付けたものではありませんよ。豊丘村の「はつらつ」を訪問した折、一番前に座っていたおばあさんが、私の顔を仰ぎ見ながら「ダンデーだなむ」と一言発してくださったからです。落語を披露したくても宣伝しな

いとお声は掛からない。知人にもお願いして近隣の社会福祉協議会などに売り込んで、爾来色々な処からお声がけをくださるようになりました。素人落語ですのてたかが知れています。天竜川の土手を散歩しながら練習もしましたが、一番いい稽古の場は呼ばれて嘶をする本番です。

高年齢サロン、福祉施設、祖父母参観日など様々な場所や機会に高座に上り、多くの方々との出会いがありました。保育園児、視覚障がいの方々、介護施設のお年寄りの皆さん、楽しいひと時をお届けし、「少しでも明るく元気になって」という思いはいつも同じ。けれど、一番元気をもらったのは私の方でした。20余の演目に挑戦しましたが、『死ぬなら今』『粗忽長屋』『野ざらし』『お菊の皿』など、自分の演目には不思議と死にまつわる嘶が多いのです。中でも好きなのは『死神』です。「限りある命」というテーマ、今にも消えそうな自分の寿命の口ウソクを、死神がくれた蠟燭に移そうとするクライマックス、そして、蠟燭の炎が消え、命を落とす場面演技。これらが『死神』

の魅力です。この『死神』を、セレモニーホールで演る機会をいただきました。葬儀場で『死神』、もうこれ以上の場はありません。ワクワクしましたね。主催者の方が、葬式で祭壇を置く場所に高座を据えてくださり、脇をきれいな花で飾ってくださいました。大団円は主人公の死を演者が前に倒れて表す見立て落ち。高座に伏せ、お客様の拍手を耳にしながらか、このまま極楽へ行けるかも、と思いました。「これからどうするの？」、よくこう尋ねられます。「これから第三の人生。やりたいうことをやろうかな」と煙にまいてきました。この紙面を借りて打ち明けます。それは『芝浜』を演ること。『芝浜』は一番やりたかった落語ですが、人情嘶は難しくなかなか手を出せずにいました。思いを残したままだと成仏することもできません。皆さん、ぜひ私の『芝浜』を聞いてください。何ですって…？「それ、夢になっちゃうかもね。芝浜だけに」。おあとがよろしいよう。

高坂敏昭

◎◎◎◎

今年で松川町消防団に入つて12年目になります。現役最後の1年を迎えるまで長かったような、短かったような…振り返ってみると長かったと感じます。消防団員として訓練などは大変でしたが、上の世代から下の世代まで10年以上離れた年齢層の先輩・後輩に出会えたことは、自分の人生においてかけがえないものになりました。入団してはなかったらどんな人生になっていたのか、全く想像が付きません。それほどに消防団での活動や仲間との関わりに本当に楽しませていただきました。退団後も続けられる関係性を持てたことにも感謝しています。

今年度はまだコロナ禍で思った通りの活動ができないと思いますが、出来る限りの範囲で活動していきたいと思っております。

新入団員もいつでも歓迎していますので、よろしくお願ひします。

米山拓也

公民館報
「まつかわ」
第690号
令和3年5月15日

発行所 松川町公民館
責任者 山崎 隆
編集人 公民館編集部
Tel 36-2622
e-mail: c.kouminkan@matsukawa-town.jp
飯田市上郷黒田121
印刷所 龍共印刷株式会社